

# 大学生を対象とした就職活動支援に関する研究

後藤 正幸 研究室

0532085 坂本 征隆

## 1.研究背景と目的

近年、金融危機の影響による企業の経営状況の悪化に伴い、新卒採用者数は減少傾向にある。そのため、今後は大学が行っている学生への就職活動支援が更に重要になると考えられる。大学には学生の就職活動を支援する部門（以下、就職課と呼ぶ）が設けられており、就職課では就職支援ガイダンス等を通して、主に求人や就職活動に必要な知識やテクニック等の提供を行い学生の就職活動の支援を行っている。

就職活動支援に関する先行研究[1]によると、学内の就職活動支援ガイダンスへの出席率と就職活動における成功(就職先への満足度や内定数)との間には有意な相関関係がみられる事が明らかになっている。しかし、学内の就職活動支援プログラムに対する学生視点での重要度を考慮しておらず、また就職活動支援プログラムの構成方法については論じていない。学生が必要としていないガイダンスを実施してしまうと、学内の就職活動支援ガイダンスの満足度の低下につながり、結果的に出席率の低下に結びつく可能性がある。

そこで、本研究では、学生の就職活動支援ガイダンスの満足度低下を防ぐため、学生の求める就職活動支援プログラムの設計法を示す。具体的には、各プログラム要素の重要度評価に基づく就職活動支援プログラムを提案する。

## 2.研究方法

本研究では以下の5つのステップを踏む事により就職活動支援プログラム改善案の提案を行う。

- Step1. 就職活動の要素項目を階層的に表現した就職活動支援構造図を作成する。
- Step2. 学内の就職活動支援ガイダンスにおいて、各々の就職活動支援がどの程度実施されているかを把握するため、構造図に回数を記載していく。
- Step3. 構造図を基に現在行われている就職活動支援に対し「全く重要ではない」～「とても重要である」の5段階評価を用いて就職活動支援の重要度を調べるためのアンケートを作成する。対象は就職活動を終えた武蔵工業大学の4年生、修士2年生、OB、OGとした。
- Step4. アンケート結果を基に基本統計量を用いて就職活動支援の重要度を把握する。
- Step5. 各々の支援に対する重要度と現在の実施回数を比較し、結果を基に就職活動支援プログラムのバランスについて考察し改善案の提案を行う。

### 2-1. 就職活動支援の構造図の作成

学生が重要視している就職活動支援プログラムを把握するため、就職活動支援構造図を作成する。実際に実施されている就職活動支援66項目を抽出し、各々の就職活動支援を類似性に基づいて分類し、階層的に構造化を行った。構成要素は大項目8項目、小項目19項目に分類された。

### 2-2. アンケートの作成・実施

実施したアンケートは①基本属性項目、②就職活動支援の重要度評価の2つの設問から構成されている。

- ①基本属性項目については対象者の性別や年齢などの基本的な属性の項目や、自身の就職活動への評価についての設問を計8問で作成した。
- ②就職活動支援の重要度評価項目については、就職活動支援構造図を基に学生が実際に受ける可能性のある就職活動支援について重要度を測る設問を計48問でアンケートを作成した。

以上のアンケートを基に武蔵工業大学4年生、修士2年生、OB、OGを対象にアンケート調査を行ない、計58件の有効サンプルを得た。

表1:就職活動支援構造図

大項目	小項目	就職活動支援	実施回数
選考	エントリーシート	書き方(プロットの作り方)	5
		添削	1
	面接	自身の構成	
		テコニツク(伝え方)	
	グループ討論	模擬面接	3
		GD・GWのノウハウ	1
	SPI	模擬GD・GW	1
		模擬SPI	1
	PRの構成	自分系(自己PR、学生時代頑張った)	1
		志望動機系(やりたい事)	1
選考全体に関する知識	ビジネスマナー講座	2	
	就職活動のファッション講座		
自己分析	質問力講座	2	
	自分年表	2	
企業分析	媒体を利用した自己分析	適性検査	1
		ワークシート	2
	説明会	業界(業種・理系)セミナー	
		(企業)合同企業説明会	3
	インターン	(学校)合同企業説明会	
		企業単体説明会	11
	企業見学	求める人物像(経営者・企業)の講義	
		長期インターン	
	就職活動全体のプランニング	1dayインターン	
		過ごし方	4~7月以降の過ごし方
求人	9~10月以降の過ごし方	3	
	情報のみ	11~12月以降の過ごし方	1
心構え	ツール利用	就職活動手帳の使い方講座	1
	推薦	求人情報	1
モチベーションアップ	推薦	インターンの求人情報	1
	就職活動ツールの使い方	学内推薦	
社内情報	座談会	就職後(ex.働くこと)の心構えの講義	1
		就職活動中の心構えの講義	2
就職活動ツールの使い方	モチベーションアップ	モチベーションを維持するための講義	1
	就職活動ツールの使い方	就活サイトの使い方・利用の仕方について	1
社内情報	座談会	社員交流会	
		OB訪問	1
社内情報	座談会	内定者交流会	
		ハネルディスカッション	

### 2-3.分析方法

就職活動支援の重要度に関する設問、全48問の基本統計量を用いて、平均値、標準偏差を比較した。

### 3. 分析結果

#### 3-1.基本統計量

重要度の高い支援として、「志望動機の組み立て方・書き方に関する支援」「エントリーシートの添削」「模擬面接」等、「選考への支援」に含まれる項目が上位に見受けられた(表2)。ここから、就職活動支援の中でも学生は「選考への支援」が特に重要だと考えている事が読み取れる。また、標準偏差はどの支援も0.9~1.38内にあった。

#### 3-2 就職活動支援の実施回数と重要度の差異

次に、就職活動支援項目の学生の重視度と本学で行っている就職活動支援プログラムでの実施回数を基本統計量を用いて比較する(図1)。まず、学内の就職支援ガイダンスでは、重要度が比較的高かった「選考への支援」に関するプログラムが多く実施されている事が図1から読み取れる。学生の重要度の高い支援を数多く行う事は学生の就職活動にとって効果的であると考えられる。しかし「企業関係者からの社内情報」に関するプログラムについては学生からの重要度が高い一方、実施回数が非常に少ない事がレーダーチャートから読み取れる。学生が重要だと感じている支援が十分に行われない事は就職支援ガイダンスの参加率の低下につながる可能性があるため、重要度の低い項目の回数を減らし、重要だと考えられる支援の実施回数を増やす必要があると考えられる。

#### 3-3 「選考への支援」の実施回数と重要度の差異

また、実施回数の多かった「選考への支援」に関して、より詳細に分析を行うため、本研究の構造図における下位項目である「エントリーシート」、「面接」等について、重要度と実施回数の比較を行った(図2)。結果、「選考への支援」の実施回数と学生の重要度のバランスがとれていない事が明らかとなった。

### 4.考察

基本統計量の結果から就職活動支援の中でも特に「選考への支援」の重要度が高い事が明らかとなった。そもそも学生にとって就職活動の最終目的は企業から内定をもらう事であり、「選考への支援」は学生にとって内定に最も直結する支援だと考えられる。しかし、重要度の標準偏差が全て1前後であった事から、どんな就職活動支援も重要度は学生によって個人差がある事がわかった。そもそも、就職活動の進め方は学生によって方法が大きく異なる。そのため、各々重要視する就職活動支援に個人差があり、全項目に高い標準偏差が見られたと考えられる。また、図2から、「選考の支援」では、「グループ討論」「SPI」「PRの構成」等についても学生の重要度を考慮し全体のバランスを再考すべきであるとされる。特に「グループ討論」に関して言えば学生だけではなくなかなか訓練が行いづらいため、大勢で練習する場の提供が可能な大学側が学内の就職支援ガイダンスで「グループ討論」への支援を多く行う事で、学生の満足度を向上させる事が出来ると考えられる。

### 5.結論・今後の課題

本研究では、武蔵工業大学の就職支援プログラムと各々の支援に対する学生の重要度との差異を分析し、考察を行った。その結果、①就職活動支援の重要度の把握、②学内の就職支援ガイダンスで実際に行われている各プログラムのバランスと重要度の差異の把握、③プログラムバランスに関する改善案の提案を行った。しかし、今回の研究では具体的なプログラムの内容までの把握は行えなかった。今後、学生へのインタビューを通し、経験談、体験談を元に具体的な内容に関して提案を行う必要があると考えられる。

### 6.参考文献

[1]内田 智大:“就職活動の実態とその成功の規定要因”, 関西外国語大学 研究論集,(2007)

表2 学生からの重要度の高い就職活動支援の平均値

変数名	平均値	標準偏差
一企業による企業説明会	1.0000	1.00873
志望動機の組み立て方・書き方に関する支援	1.0000	1.09224
社員との交流会	0.9310	0.97084
自己PRの組み立て方・書き方に関する支援	0.9138	1.12833
エントリーシートの添削	0.8621	1.08334
エントリーシート内容の組み立て方に関する支援	0.8276	1.04526
模擬面接	0.6724	1.24799
面接で話す内容の組み立て方に関する支援	0.6207	1.16721
面接での話し方や心構え等、内容以外の支援	0.6207	1.22586
「企業の求める人物像」についての講義	0.5345	1.23140

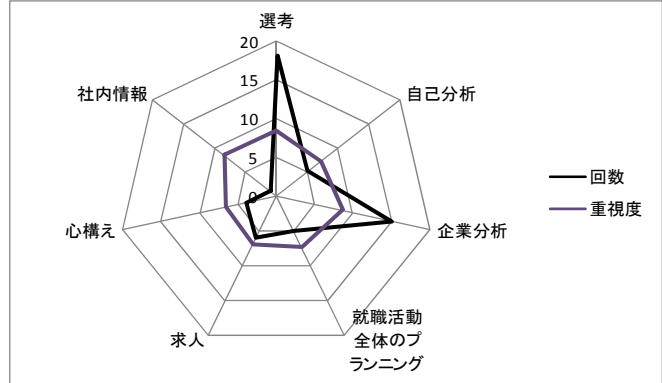


図1:就職活動支援の実施回数と学生の重要度

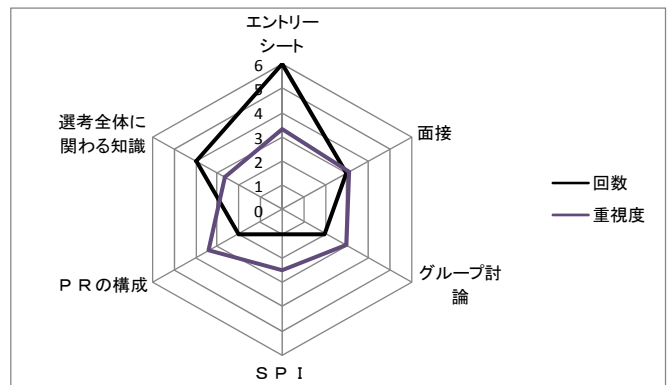


図2:「選考の支援」の実施回数と重要度